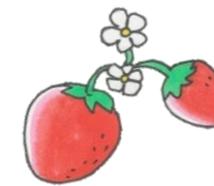


The door to the books



令和6年度
五島高校：図書委員会
4月作成
5月発行



やりたいことが見つからない君へ

著者：坪田信貴
出版社：小学館

学年ビリのギャルが慶応義塾大学に合格したように、方法を間違わなければ、誰だって必ず成長できる。まずは、「自分」を知ることが大切で、「自分」ってどんな人なのか理解することが大切です。

結果を出す人の特徴として、「やり続けてきた人」や失敗を重ねてこそわかる「あたりパターン」があります。

失敗上等、「できない理由」ではなく「やれる理由」探しから始めよう!という作品です。

ぜひ読んで、真似してみてください!



こんにちは!図書委員会です。
一年生のみなさん!入学してから一カ月が経ちました。

学校生活に慣れましたか?

初めてのことが多く不安なこともあると思います。

そんな時は頼りになる優しい先輩に、何でも聞いてください☆
一年生に、私たちが参考にしてきた支えになる本を紹介します。
まだ読んでない先輩も!この機会にぜひ読んでみてください!

旧図書委員制作担当
2-6
2-6

イラスト部制作担当
2-2
2-1

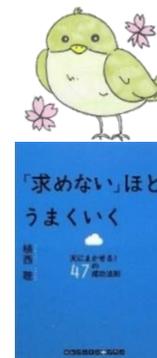
「求めない」ほどうまくいく

著者：植西 聡
出版社：武田ランダムハウスジャパン

この本は勉強・恋愛・人間関係・夢で、頑張っても頑張ってもうまくいかない、成果がでないと悩んでいる人におすすめの本です。

タイトル通り人生は求めないほど上手くいくことを教えてくれる本で、「求めない」をいろんな形で教えてくれて、誰でもいつでも簡単にできてしまうのです。

私に騙されたと思って、コソソリうまくいく方法を学んでください。



虹色チョーク

著者：小松成美
出版社：幻冬舎



社員の7割が知的障害者のチョーク工場。

1960年、現会長の大山が二人の知的障害者を受け入れたことをきっかけに、障害者雇用に取り組み始めました。一人ひとりの個性を生かして、その人にあった仕事の内容をそれぞれ役割を分担してチョークを作り上げます。

この本は24時間テレビでドラマ化もされています。とても感動するので読んでほしい本です!



嫌われる勇氣

著者：岸見一郎 古賀史健
出版社：ダイヤモンド社

嫌われる勇氣という本は、人間関係で困っている人、自分に自信がなくて悩んでいる人におすすめの本です。

アルフレッド・アドラーという人の名言が沢山書かれています。

自分では気づかないことに出合ったり、心に響く言葉がたくさんあります!



今日のハチミツ、あしたの私

著者：寺地はるな
出版社：角川春樹事務所

この本は「居場所」について書かれていて、中学時代、明日が来なければいいと思っていた主人公が、ある日、出逢った女性からもらったハチミツと言葉に背中を押され、成長していく物語です。

また、名言が散りばめられていて、その言葉がとにかく心に刺さり考えさせられます。



図書館月刊統計のお知らせ
4月の貸出冊数は262冊です。
昨年度は734冊でした。
4月昼休みと放課後の入館者数は252人でした。

図書館年間統計のお知らせ
R5年度貸出冊数は4,549冊です。
昨年度は5,434冊でした。
R5年度入館者数総平均は27.6人/187日でした。

2024年大賞決定!! 本屋大賞



Supported by **NOLTY** 手帳ブランドNOLTY[ノルティ]は本屋大賞を応援しています。

本屋大賞とは

書店員の投票だけで選ばれる賞です。過去一年の間、書店員自身が自分で読んで「面白かった」、「お客様にも薦めたい」、「自分の店で売りたい」と思った本を選び投票します。年間に本をたくさん読む方々のおススメ本とあれば、ぜひ読んでみたいですね！

5月館内では、本屋大賞の特設コーナーがあります。実際に本を手にとるとワクワクするかもしれません。今回は、1位～5位まで本の紹介をします。五高図書館は、家族も利用できます。団らんの中に本を愉しんでください。



五高図書館よりお知らせ

春休みに借りた本の返却または延長手続きをお願いします！
「あっ！これ読みたかったんだよね」の声をたくさん聞きたい！
「こんな本がないかな？」に応えたい！みなさんのリクエストを待っています。

令和6年度子どもの読書活動優秀実践校

文部科学大臣より、二度目の受賞!!

平成25年度以来の名誉ある賞を頂きました。図書委員会を中心に広報紙や企画展、文化部を巻き込み生徒が主体となって本を楽しむ機会を設けたこと。そして、「豊かな時間」の読書や朝バラタイムズ、文化祭のビブリオバトルなど学校全体で地域を交えた読書活動推進に向けた工夫があることを評価されました。

4月23日～5月12日は読書週間

今年の標語「ひらいてワクワクめくってドキドキ」
この期間、わが校では「朝の読書啓発標語コンクール」を実施しました。今回も素晴らしい作品をたくさんありがとう。
ノミネートされた中から優秀作品が選ばれます。
優秀賞は誰の手に!! 乞うご期待!



一年生の図書館オリエンテーション

4月15日と17日に、館内のマナーや進路実現に向けての調べ学習の活用方法、多種多様な書物に出会う場所であることなどを説明しました。また、グループディスカッションでオリジナルのメイキングstoryに挑戦し、書き手となることで読書の機会やプロの作品へのリスペクトへ繋げていきました。
これから色々な場面のstoryを考えて行きましょう!



年間プレゼントのご案内!!

- ① 年間全体貸出冊数1000冊目ごとに図書カード
- ② 学年ごとに年間個人貸出冊数1位に賞状と図書カード
- ③ 朝の読書啓発標語コンクール入賞者に賞状と図書カード
- ④ 各イベントごとに案内するプレゼント

漢字クイズ!!

突然ですがここでクイズです!
この中から

「許」

という字を見つけてみてください!

語訳話語記話話訳
語話記話訳話話記
訓計話訂語訳計訂
許話話訓計話話討
詩話話設記訂語課
詞言講診誤謝識評

「許」を使った名言
許すことができるのは強さの証です。
マハト・ガンディー

『成瀬は天下を取りに行く』

宮島未奈/新潮社

滋賀県に住む「成瀬あかり」の中学から高校までの青春小説。周りの目線で主人公を語られている構成が新鮮。タイトルや表紙からも、魅力のある彼女がどんな人か手に取ってしまいたくなる。
ぜひ元気を貰ってください。



『水車小屋のネネ』

津村記久子/毎日新聞出版

「家出しようと思うんだけど、一緒に来る？」身勝手な親から逃れ、姉妹で生きることになった理沙と律。ネネのいる水車小屋で番人として働き始める青年・聡。水車小屋に現れた中学生・研司……人々が織りなす希望と再生の物語。



『存在のすべてを』

塩田武士/朝日新聞出版

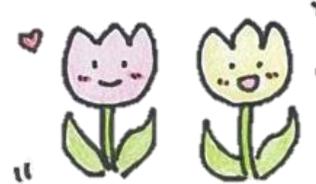
平成3年に発生した誘拐事件から30年。当時警察担当だった新聞記者の門田は、旧知の刑事の死をきっかけに被害男児の「今」を知る。
異様な展開を辿った事件の真実を求め再取材を重ねた結果、ある写真家の存在が浮かび上がる——。質感なき時代に「実」を見つめる感動的なミステリー。



『スピノザの診察室』

夏川草介/水鈴社

この物語は京都が舞台になっており、医療や哲学が題材になっている。
医師のマチ先生が患者に寄り添う姿に勇気と安心を与えてくれて、癒される物語。
医療現場を目指したい人に読んでもらいたい本。
同時に「神様のカルテ」もおすすめ。



『レーエンデ国物語』

多崎礼/講談社

行こう、あなたと。家を抜け出して、少女は銀霧が舞う森へと旅に出る。
美しきレーエンデで、美しく切ない恋が描かれている王道のファンタジー!
読書が苦手な人にもおすすめ。